

第51回鹿児島県高等学校新人バレーボール競技大会 (全九州選抜大会予選) 要項

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会
鹿児島市・日置市教育委員会 鹿児島県バレーボール協会
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟バレーボール専門部
- 4 期 日 令和6年1月20日(土)～22(月) 試合開始時間9:50
- 5 会 場 西原商会アリーナ 吉田文化体育センター 南栄リース桜島アリーナ
伊集院総合体育館 吹上浜公園体育館 いちき串木野市総合体育館
- 6 競技規定 2023年度公益財団法人日本バレーボール協会競技規則による。
- 7 競技方法 トーナメント方式
- 8 引率・監督 (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。
【参考】引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活指導員・実習助手である。ただし実習助手については、以下の条件
をすべて満たし、校長が承認した者である。
①正規職員であること
②当該部活動の指導を常時行っていること
③教員免許状の普通免許を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は障害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。ただし、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。
- 9 参加資格 (1) 本年度鹿児島県高等学校体育連盟加盟校在籍学生で1・2年生に限る。ただし、休学中、留学中の生徒は除く。
(2) 令和5年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により「高校生」として有効に登録されたチーム、現在当該校に6ヶ月以上在籍している生徒であること。
(3) 平成17(2005)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。(合同チーム参加届を提出)
(6) 部員不足によりチーム編成が困難な学校は、下記により同じく部員不足の学校同士による合同チームでの大会参加を認める。(合同チーム参加届を提出)
①部員数6名未満の場合とする。
②チームの編成においては、計画的に合同練習を実施できる近隣の学校同士を原則とする。なお、編成後は各校の顧問同士の連携を密にし、事故への対処等、危機管理体制を整えておくこと。
③合同チームも上位大会(全九州選抜大会)の出場権を得ることが出来る。
(7) 離島における特別支援学校高等部支援教室(以下「支援教室」という。)とその設置高等学校(以下「設置校」という。)は、特例として下記により合同チームでの大会参加を認める。(合同チーム参加届を提出)
①加盟校ではない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要項における参加資格の特例、大会参加資格の別途に定める規定ならびに本連盟細則第13条に従い大会参加を認める。
②上位大会(全九州選抜大会)の出場権は入賞しても与えられず、直近下位のチームから選出する。
(8) 転校・転籍後6カ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りでない(大会出場許可申請書を提出)

- (9) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (10) 1校男・女各1チーム、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内とし、監督・コーチは当該校の職員及び学校長の認める外部指導者とする。マネージャーは当該校の生徒でなければならない。
- (11) 参加資格の特例による学校（生徒）の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」のとおりとする。
- (12) その他の事項については、全九州選抜大会要項に準ずる。

- 10 参加申込 参加申込に際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取り扱いについて」を承諾したうえで申し込むものとする。
- (1) 申込締切日 令和5年12月15日（金）16：30までに必着
 - (2) 申込方法 当該学校長の責任において、所定申込書により1部作成し、作成した参加申込書をPDF化し、PDF化したファイルを指定のファイル送信システムにアップロードして申し込む。また、プログラム作成のため、上記申込とは別に、入力したダウンロードファイルと、JVAMRS チーム加入選手一覧（PDF ファイル）を一緒に添付して、下記メールアドレスに送付すること。※期日までに必着とし、届かなかったものは受け付けない。
nagayama-seiichiro@kago.ed.jp
 - (3) 申込先 県高体連体育連事務局が指定するファイル送信システム
 - (4) 参加申込提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合は、速やかに競技専門委員長に連絡し、大会出場辞退届を県高体連事務局に提出する。
- 11 抽選会 令和5年12月19日（火）午前10時～
鹿児島工業高校同窓会館において抽選を行う。チームの監督は抽選会に出席して意見を述べてよい。抽選結果は、県高体連ホームページに掲載する。
- 12 大会参加負担金 (1) 参加申込生徒一人当たり500円とし、参加申込書に選手数（マネージャーなどは除く）を乗じた額とする。なお、大会直前に選手の追加があった場合は、選手数に加える。
- (2) 大会参加申込後に体調不良などにより大会に参加しなかった選手がいても、参加申込に記載された選手数分の金額を徴収する。
- (3) 大会参加負担金は、後日、高体連事務局から各学校に請求する。
- 13 表彰 第3位まで表彰する。
- 14 その他 (1) 男女各上位4チームを令和6年2月9日（金）～11日（日）佐賀県で開催される全九州選抜大会に推薦する。（今年度から合同チームの参加も認める）
- (2) エントリー変更については、「エントリー変更届け」（大会申し込みのファイルにエントリー変更のシートがあります）に必要事項を記載し、学校長の押印を受け、大会1日目の会場責任者へエントリー用紙と一緒に提出すること。ただし番号のみの変更は受け付けない。また、変更するスタッフ選手についてもMRS登録されていなければならない。
- (3) 競技者は胸と背に規定の番号をつけなければならない。（1番から14番までの連続する番号が望ましい）監督・コーチ・マネージャーは必ず左胸部にそれぞれのマークをつけること。
- (4) 敗れたチームは次の試合のラインジャッジ（4名）記録（2名）点示（2名）をすること。

問合せ先

美坂健太郎（高体連バレー専門部委員長）
鹿児島玉龍高等学校 099-247-7161